

沖縄県理学療法士連盟

令和4年度11月 第8回沖理連定例会 議事録

日時;令和4年11月18日(金)19時～

議案作成:當間 議事録作成:宮城

場所;オンライン会議

参加者;■小嶺衛、□立津統、□末吉恒一郎、■武富新太郎、□玉城すみれ、■當間智史、  
■池城正浩、■比嘉憲彦、□新垣健、□兼島広樹、□山田わかな、□下里真司、  
□砂川真利香、□吉岡裕太、■宮城夏希、□牧之瀬七恵、■下地浩之、■西原美樹、  
□石垣肇

議案・報告事項:

1. 『理学療法士処遇改善に対する県内施設調査』報告(當間委員)

PT,OT,ST 協会から承認頂き調査開始。10/31 調査終了。179名の回答。

PT112名(62.6%)、OT 65名(36.3%)、ST2名(1.1%)。

所属長 114名(63.7%)、所属長以外が 64名(35.8%)となっています。

新設仕組み周知状況:98名(54.7%)が知らなかった、81名(45.3%)が知っていたと回答。

⇒実態把握ができたため、調査の意義があった。メールいただいた方々に調査結果をフィードバックする。また、OT、ST協会へも内容をまとめて報告していく。県内でも7施設は10月から処遇改善の予定があると回答があった。

・調査内容の報告に関しては連盟、政策推進委員会どちらから発信していくのか?(小嶺協会長)⇒事務的な形は検討する。

・コロナ禍において看護や介護をPT、ST、OTが支えていた背景もあるのに処遇改善につながらなかった。(西原委員)

2. 令和4年度事業紹介・修正確認、令和5年度事業計画・予算書提出の件(池城委員長)

→特に追加等なし。

3. ワークライフバランス委員会(池城委員長)

座談会 11月29日19:30～20:30 予定。→会員は自由参加。

4. 支部長会議への回答確認(池城委員長)※オンラインにて池城委員長が参加予定。

糸満支部より問い合わせ:理事会議でもなかなか意見が上がらない中、糸満支部から質疑があったことに関して、今回の意見は建設的な意見だったと感じている。支部も政策に興味を示してくれるようになってきている。政策活動を頑張った結果だと思っている。(池城会長)

・政策協定について、令和4年度沖縄市長選・市議選(瑞慶山氏)は締結している。(比嘉委員)。

・今後、協会の推薦状を出す際は慎重に行う。理事会で方法の統一が図れてなく、今回不備があった。今後に向けて整備していく事を報告する予定。(池城委員長)

・“連盟と協会との連携“を重要施策に挙げている為、より連携を図り活動が行えるように皆さんの意見も聞いて対策考えていきたい。(小嶺協会長)

## 5. 懇談事項

(ア) HP 進捗状況:(下里広報企画部長)

(イ) 入会申込/寄付金申込(Peatix・通帳記帳運用)状況(當間)

7月15日時点入会状況、残高状況 284,197円

入会人数:140名 入金人数:Peatix 26名、振り込み 97名(122名入金済み)

寄附金人数:5名 寄附金:41,500円

・上半期 Peatix 終了。振り返り済み。今後の運用は銀行振込み+Peatix で決定。

・今年度残り3か月だが入会案内を呼び掛けたほうが良いのか?また、Peatix 確認しても全く動きがない状況。再度、アクションをかけないと今後の動きも出てこないと思う。

(當間)

・今年度は政策に力を入れていた為、今後は研修も積極的に企画し会員増につなげていく。(池城会長)

(ウ) 小川かつみ氏の現状報告共有(池城会長)

・現状について情報共有。(今後の連盟役員選抜に関しても)

## 6. その他

・連盟役員選抜に加えて現在、九州ブロックの役員選抜も行っている。(池城会長)

・(12月10日(土) 13時30分から)計10名(協会:5名、連盟:5名+)、日本理学療法士連盟主催研修会、トリプル改定について(當間副会長)

・11月21日 11時30分から リハビリテーションを考える議員連盟。現地参加。

オンラインなし。(比嘉事務局長)

沖縄選出の議員にもお話していただけるといい。(池城会長)

・今後の議員との関わりも含めて支部の声ややり取りを定例会議の場でも挙げて情報共有していけるといいと思う。(當間副会長)

・八重山は顔が見えすぎて積極的な活動が難しい。(下地委員)

・教育学術局として自分の役割を整理していきたい。(武富委員)

次回開催 令和4年12月15日(木)19:00~(第3木曜日)